

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
ALPHARD

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

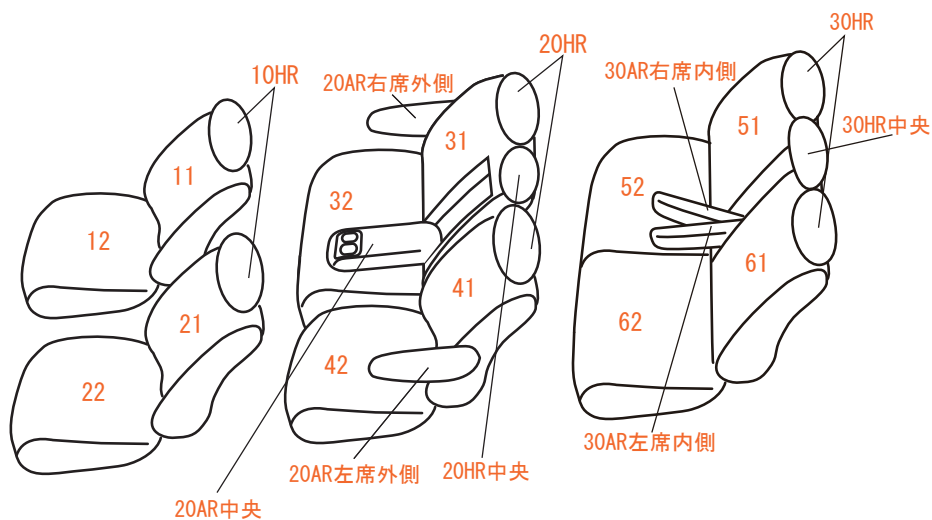
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
コンビニフックについて	…> 5P～6P
1 列目座面の装着方法	…> 7P～8P
1 列目背もたれの装着方法	…> 9P～10P
2 列目座面の装着方法	…> 11P～12P
2 列目背もたれの装着方法	…> 13P～15P
2 列目アームレストの装着方法	…> 16P～17P
3 列目座面の装着方法	…> 18P～19P
3 列目背もたれとアームレストの装着方法	…> 20P～21P
ヘッドレストの装着方法	…> 22P～25P
完成図	…> 26P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 27P～28P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- ② ソケットレンチ (12mm、14mm)
- ③ エクステンションバー (長さ50mm以上)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの障病があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
 - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
 - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
 - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
 - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
 - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
 - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようにご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

コンビニフックについて

運転席の背面にはコンビニフックが付いています。コンビニフックを使用される場合はカバーに穴開け加工を行う必要があります。カバーの穴開け加工は**自己責任**で行ってください。

※コンビニフックを使用されない場合、このページの作業は必要ありません。

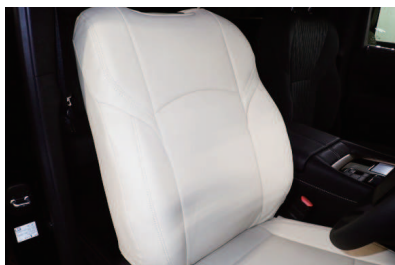


※図は別車種です

- 1 コンビニフックをシートから外します。フックを出してフック下のツメをへらなどで起こします。ツメを起こしながらフックを手前に引くとシートからコンビニフックが外れます。



- 2 コンビニフックの側面図です。図のように下のツメがかなり小さいため固定が強くありません。
※下のツメの山が欠けたりすると固定ができなくなります。



- 3 9ページ1番～10ページ12番までの手順に従って運転席背もたれカバーを取り付けます。



- 4 コンビニフックのシートの固定位置を確認します。生地の上から指で触り、固定位置を確認するか、分かり辛い場合は図のように内側のファスナーを開き、直接固定位置を確認して下さい。この際カバーがずれないように注意して下さい。



- 5 確認した位置に図のように印を付けます。※始めは若干小さめに印を付けるようにして下さい。



- 6 印に沿って、生地を図のように切り取ります。生地を切る際は、シート表皮を傷付けたりしないように、作業は慎重に行ってください。

運転席の背面にはコンビニフックが付いています。コンビニフックを使用される場合はカバーに穴開け加工を行う必要があります。カバーの穴開け加工は**自己責任**で行って下さい。

※コンビニフックを使用されない場合、このページの作業は必要ありません。



- 7 コンビニフックをシートに戻します。
2番の図を参考に上のツメからまず引っ掛けるようにして入れ込みます。



- 8 次に下のツメを引っ掛けるようにコンビニフックの下側を押し込みます。
ある程度押し込んだらコンビニフックを引っ張り固定されたか確認して下さい。



- 9 コンビニフックの完成です。



- 10 <補足>
8番の作業でどうしてもコンビニフックが固定できない場合、シート側の留め具を少し手前に起こすと、コンビニフックが固定されやすくなります。
これを行うにはマイナスドライバー、もしくはそれに近い代用品を用意します。図のように真横から用意した工具を差し込み、てこの原理でコンビニフックの下ツメが引っ掛かる金属の留め具を手前に起こします。数値にして**1~2mm**程度です。これで再度コンビニフックの固定をお試し下さい。
※こちらは無理に行うとシートのフレーム自体を変形させかねません。作業は慎重に**自己責任**で行って下さい。

Step 1

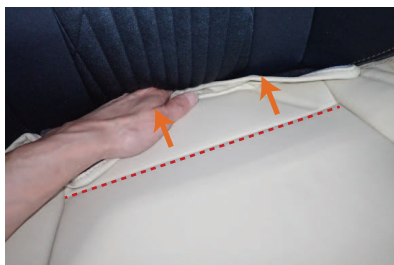
…➤ 1 列目座面の装着方法



- 1 始めに、シート背面下部を覆っている生地を外します。座面裏のフックに引っ掛けてあるゴムを外します。運転席座面はあらかじめ一番上まで上げておくとう作業がしやすくなります。



- 2 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 3 カバーの赤い線の部分を純正シートのラインに合わせて、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれと座面の隙間は極端に狭いため、背もたれの角度を調整して生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 4 入れ込んだ生地を背面側から引き出してシート本体に直接マジックテープで貼り付けて固定します。
1番で外した背面の生地をめくって、図のように配線の内側に生地を引き出します。配線を強く引っ張ったり、傷付けないようご注意ください。



- 5 カバー前側に付いているマジックテープを座面下に貼り付けて固定します。



- 6 外側面の生地をプラスチックカバーの中に入れ込みます。



- 7 外側面後ろ側はプラスチックカバーの隙間が狭いので、付属のへらを使用して少しずつ慎重に入れ込んで下さい。



- 10 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席側も同様に取付けます。



- 8 内側面の生地はシート本体に直接マジックテープで貼り付けて固定します。



- 9 シートベルトバックルの部分はバックルとシートの隙間に生地を入れ込みます。

Step 2

…➤ 1 列目背もたれの装着方法



注意



サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 内側面のファスナーを開き、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。隙間は極端に狭いため、背もたれの角度を調整して生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



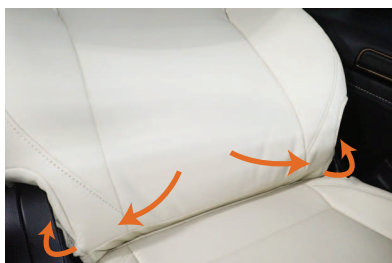
- 3 7ページ1番で外した背面の生地をめぐって、図のように配線の内側に生地を引き出し、カバーに付いているマジックテープをシート本体に直接貼り付けて固定します。配線を強く引っ張ったり、傷付けないようご注意ください。



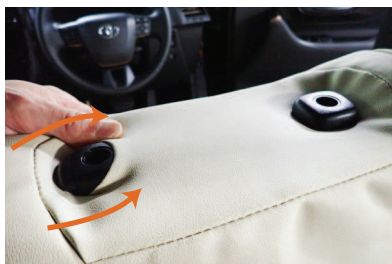
注意



サイドエアバッグが装備されているシートでは、この部分の固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



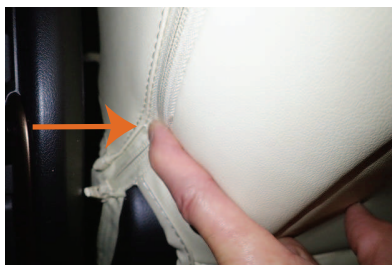
- 4 背もたれを倒してカバー下側の生地を左右に伸ばします。背もたれ付け根左右の部分の生地は隙間に入れ込みます。



- 5 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 6 カバー内側面のファスナーを閉じます。生地を寄せ合わせながらスライダーを少しずつ下げて下さい。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 7 ファスナー終端近くは手が届きにくいので若干閉めづらくなる場合があります。その場合は図のようにファスナー終端部分を押さえながらスライダーを下げるとスムーズに閉まるようになります。



- 8 ファスナーを全て閉じたらファスナーの端を内側に折り返してカバーの中に入れ込みます。



- 9 カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順でカバー側面の生地を上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を背面から引き出して生地をシートに密着させていきます。カバー下側の生地にたるみが生じる場合は9ページ3番の工程を再度行ってください。



- 10 カバー背面下部カバーの左右に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 11 カバー背面下部に付いているゴムを7ページ1番で外したゴムと一緒に座面下のフックに固定します。



- 12 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

…➤ 2列目座面の装着方法



- 1 始めに、運転席側座面のシートベルトバックルを固定しているベルトを外しておきます。



- 4 座面全体にある程度カバーをかぶせたら座面を跳ね上げます。



- 2 カバー底面のファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。左右交互に少しずつ入れ込んでいきます。



生地を寄せ
合わせながら
スライダーを
下げる

- 5 カバー底面のファスナーを閉じます。生地を寄せ合わせながらスライダーを少しずつ下げて下さい。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 3 側面の生地を奥に入れ込みながらシート形状に合わせていきます。



座面固定用ベルト

マジックテープ

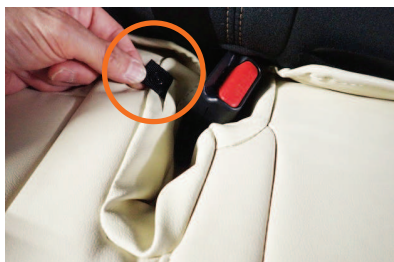
- 6 カバーの赤い線の部分を純正シートのラインに合わせて、カバー裏側奥のマジックテープをシート本体に直接貼り付けて固定します。
マジックテープを固定する時にファスナーの端をカバーの内側に折り込みます。



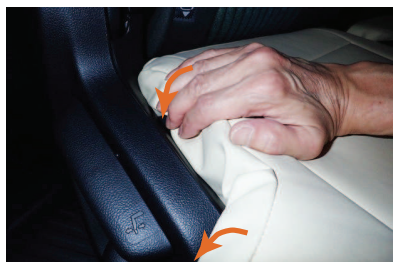
- 7 座面を元に戻してカバー全体をシート形状に合わせて馴染ませます。



- 10 座面後部の両端にはチャイルドシート用の固定フックがあるので、これ避けるようにカバーをかぶせます。



- 8 11ページ1番で外したベルトを、カバーの加工穴から取り出してシートベルトバックルを固定します。



- 11 内側面の生地を座面とプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。カバーに付いているマジックテープを座面後ろ側に直接貼り付けて固定します。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取付けます。

Step 4

…➤ 2列目背もたれの装着方法



- 1 始めに、外側のアームレストを取り外します。中央のキャップに付属のヘラを差し込んで外します。



- 4 中央のアームレストをカバーから抜き出してカバー全体の位置をおおまかにシートに合わせます。



- 2 1.4mmのソケットレンチ等を使用してボルトを外し、アームレストを取り外します。



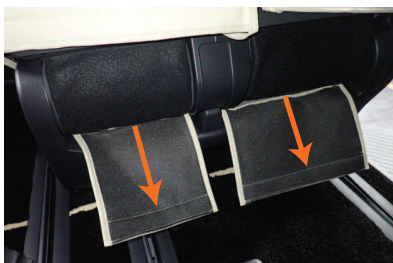
- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 中央のファスナーを開いた状態で、カバーをかぶせます。中央席用シートベルトの下にカバーをくぐらせるようにします。



- 6 背もたれ付け根部分の生地をシートとプラスチックカバーとの隙間に入れ込みます。



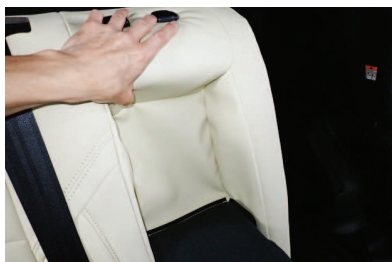
- 7 13ページ5番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 10 7番で引き出した生地を背面側から引き出し、図のようにマジックテープ同士を貼り合わせて固定します。ファスナーの端を折り返してカバーの中に入れ込みます。



- 8 カバー背面のファスナーを閉じます。生地を寄せ合わせながらスライダーを少しずつ下げて下さい。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 11 アームレスト収納部の生地をシート形状に合わせます。



- 9 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 12 アームレスト付け根部分の生地をシートとプラスチックカバーとの隙間に入れ込みます。



- 13 中央アームレスト収納部に生地を全て入れ込むと図のようになります。



- 16 中央席用シートベルト取り出し口周辺の生地をプラスチックカバーの中に入れ込みます。ファスナーの部分は厚みがあるので、プラスチックカバーを少し浮かせるようにして入れて込んで下さい。



- 14 中央アームレストを少し倒しながら下側の生地を奥に入れ込みます。生地の先端に付いている部材が収納部奥のプラスチックカバーに引っ掛かるまで入れ込みます。



- 17 背面のシートスライドレバー周辺の生地をプラスチックカバーの中に入れ込みます。



- 15 背もたれ中央部付け根の生地を奥に入れ込みます。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

…→ 2列目アームレストの装着方法

中央アームレスト



- 1 中央アームレストにカバーをかぶせます。カバーの入り口が狭いので、左右交互にずらすようにしてかぶせていきます。アームレストカバーがねじれないようにご注意ください。



- 2 カバーをアームレスト先端までしっかりかぶせたら、アームレスト下の生地を奥に入れ込みます。



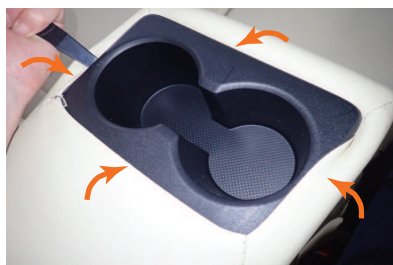
- 3 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出し、プラスチックフックを固定します。



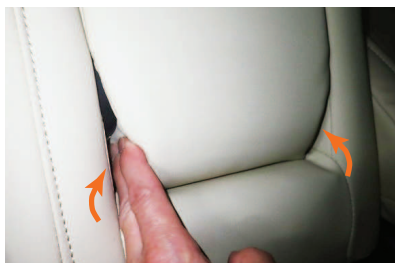
- 4 プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



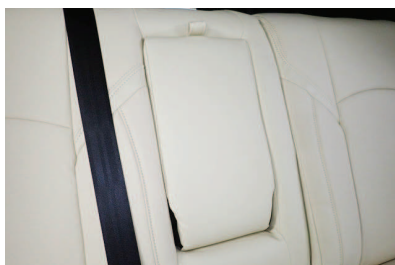
- 5 プラスチックフックが正常に固定出来ると図のようになります。



- 6 カップホルダーのフチに生地を入れ込みます。



- 7 アームレスト下部分の生地を奥に入れ込みます。



- 8 カバーのラインを整えて、中央アームレストの完成です。
カバー装着後はアームレストを収納部にしばらく収めておくことにより、生地が馴染んで綺麗な仕上がりになります。



- 10 アームレストにカバーをかぶせます。カバーの加工穴からアームレストの先端を入れて少しずつ入れ込みます。アームレストカバーがねじれないようにご注意ください。



- 11 カバーをアームレスト先端までしっかりかぶせたら、アームレスト後端の生地を引っ張りながら後ろ側をかぶせます。

外側アームレスト



- 9 13ページ2番で外した外側のアームレストを背もたれに取り付け直します。



- 12 カバーのラインを整えて、右席外側アームレストの完成です。左席側も同様に取り付けます。

Step 6

…> 3列目座面の装着方法



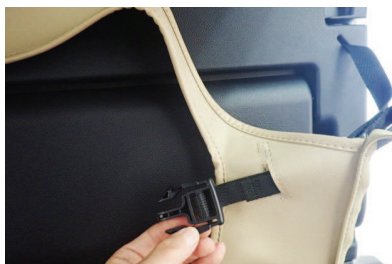
- 1 シート外側の張り出した部分からカバーを
もぐり込ませるようにかぶせます。



- 2 シート内側のラインにカバーを合わせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込んで
背面から引き出します。



- 4 シートを跳ね上げて裏面にカバーをかぶせ
ます。シートに付いているシート固定用ベ
ルトをカバーの加工穴から取り出します。



- 5 カバー背面のファスナーを閉じます。
生地を寄せ合わせながらスライダーを少し
ずつ下げて下さい。
ファスナーを閉じる際、ベンチなどの工具
を使用して無理やり閉じようとする、ファ
スナーが破損する恐れがあります。



- 6 ファスナーを全て閉じたらファスナーの端
を内側に折り返してカバーの中に入れ込み
ます。



- 7 シート固定用ベルトの収納位置とシートスライドレバーの位置にカバーを合わせます。



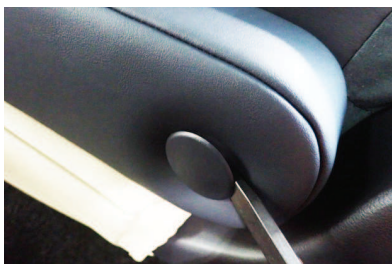
- 8 シートベルトバックル周りの生地をバックル収納穴に入れ込みます。



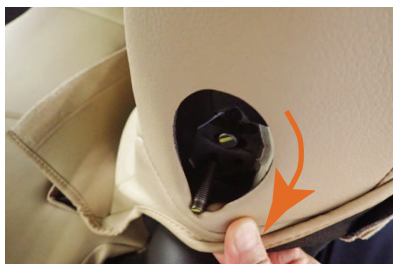
- 9 カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取付けます。

Step 7

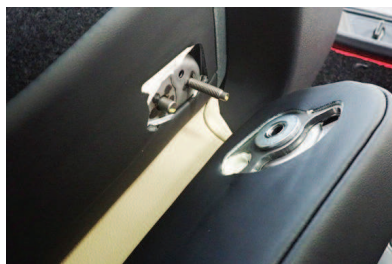
…> 3列目背もたれとアームレストの装着方法



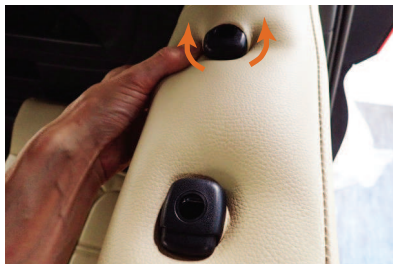
- 1 背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを取り外します。キャップに付属のヘラを差し込んで外します。



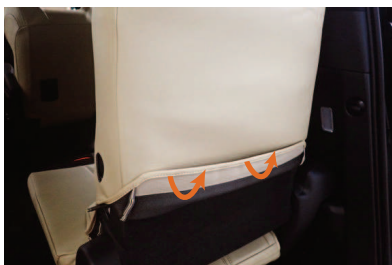
- 4 アームレストのシャフトが飛び出した部分はカバーを引っ張り、シャフトを通して加工穴の位置に合わせます。



- 2 1 2mmのソケットレンチ等を使用してナットを外し、アームレストを取り外します。



- 5 カバー肩口のラインをシート形状に合わせます。1、2列目同様にヘッドレストの台座をカバーの加工穴から抜き出します。



- 3 背もたれカバー背面のマジックテープが付いた部分を折り返した状態でシートにかぶせます。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背面から引き出します。



- 7 引き出した生地を背面側に付いているマジックテープと貼り合わせて固定します。



- 8 20ページ2番で外したアームレストを背もたれに取り付け直します。2列目外側アームレストと同様にカバーをかぶせます。



- 9 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 8

…→ ヘッドレストの装着方法

1 列目&2 列目左右ヘッドレスト



- 1 1 列目のヘッドレストカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側になります。



板状のプラスチックを折り返して入れ込む

- 4 プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



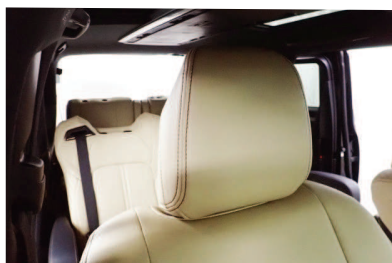
- 2 ヘッドレストをシートから外して、カバーの底面に付いているマジックテープを貼り合わせて固定します。
※図は1 列目ヘッドレストです。2 列目左右のヘッドレストはマジックテープが1 組だけになります。



- 5 プラスチックフックの固定が出来ると図のようになります。カバーのラインを整えます。



- 3 前後のプラスチックフックを固定します。



- 6 ヘッドレストをシートに取り付けて1 列目ヘッドレストの完成です。
2 列目左右のヘッドレストも同様に取り付けます。

2列目中央ヘッドレスト



- 7 2列目中央のヘッドレストカバーをかぶせます。
板状のプラスチックが付いている方が前側になります。ヘッドレストの前側にカバーを引っ掛けるようにします。



- 10 プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



- 8 ヘッドレストをカバーにもぐり込ませるようにして後ろ側のカバーをかぶせていきます。



- 11 カバーのラインを整えてヘッドレストをシートに取り付けます。
2列目中央ヘッドレストの完成です。



- 9 前後のプラスチックフックを固定します。

3列目ヘッドレスト



- 12 3列目のヘッドレストカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側になります。ヘッドレストの前側にカバーを引っ掛けるようにします。



- 13 ヘッドレストをカバーにもぐり込ませるようにして後ろ側のカバーをかぶせていきます。



- 14 カバーの底面に付いているマジックテープを貼り合わせて固定します。



- 15 前後のプラスチックフックを固定します。



- 16 プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



- 17 プラスチックフックの固定が出来ると図のようになります。カバーのラインを整えます。

3列目中央ヘッドレスト



- 18 3列目中央のヘッドレストカバーをかぶせます。マジックテープのメスが付いている方を前側にしてかぶせます。

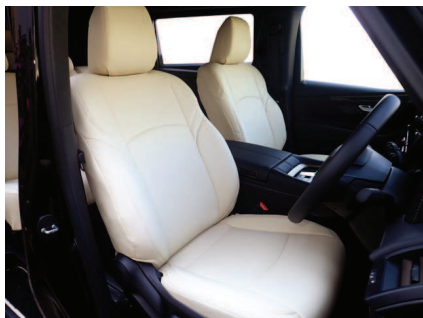


- 19 前後のマジックテープを固定します。



- 20 ヘッドレストをシートに取り付けて3列目ヘッドレストの完成です。

完成図



1 列目



2 列目中央アームレスト



1 列目背面



2 列目背面



2 列目



3 列目

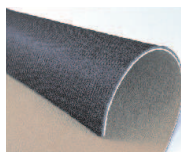


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまった場合は、元には戻りません。



⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※ニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816